

第 85 回 (2024 年度)

私立大学図書館協会総会

日 程：2024 年 8 月 27 日 (火) ～9 月 3 日 (火)

開催方法：メール会議

<総会資料目次>

1. 協会賞 (2023 年度審査決定：2024 年度表彰)	1
2. 研究助成 (2023 年度決定：2024 年度助成対象)	3
3. 2023 年度 協会会務報告	4
4. 2023 年度 委員会報告	10
5. 2023 年度 協会関連事項報告	17
6. 2023 年度 協会役員校、委員会および協会関連団体委員	21
7. 2023 年度 ご寄付をいただいた企業	24
8. 総会議案	25
第 1 号議案 2023 年度 一般会計・特別会計決算報告 (案)	26
第 2 号議案 2024 年度 事業計画 (案)	30
第 3 号議案 2024 年度 一般会計・特別会計予算 (案)	32
第 4 号議案 2024 年度 新規加盟校および脱退校 (案)	37
第 5 号議案 私立大学図書館協会会則の改正 (案)	38
第 6 号議案 2025～2026 年度協会役員校 (案)	39
9. 承合事項	40

<別添資料> 「私立大学図書館協会会則」改正案 新旧対照表 (第 5 号議案)

1. 協会賞（2023 年度審査決定：2024 年度表彰）

（1）受賞

大正大学附属図書館

業績 『「学び」と「集い」の図書館に挑む 大学図書館の未来と創造』

大正大学附属図書館著

大正大学出版会 2023 年 9 月 13 日発行

種別 第 2 部（経営管理業績・協会活動業績）

(5) の 2 図書館・情報学・大学図書館発展への寄与部門

（採択理由）

21 世紀以降の大学図書館の重要な主題は、ラーニングコモンズの開設を端緒とした「学修支援」であると言われている。当該著作物は、コロナ禍の 2020 年 11 月に「総合学修支援施設」としてオープンした大正大学附属図書館職員による、「ポスト・コロナ」における展開も見据えた「学び」と「集い」の取り組みに関する記録であり、本書をとおして、大学図書館の現代的課題である「学修支援」を俯瞰的に把握することが可能となっている。

大学図書館の発展を目指した取り組みにおいて学習指導要領との関わりや文部科学省の各種答申との対応を具体化した部分は、図書館活動の評価の在り方として示唆に富んでいる。学修支援に加え、高大接続、地域連携、組織マネジメントなどの各課題に取り組んでいる、またはこれから取り組もうとしている多くの大学図書館にとって参考となる点が評価できる。

以上のことから、本件は大学図書館発展へ寄与するものと認められ、協会賞審査の申し合わせ事項の採択可否ポイント（ア）、（キ）に該当すると判断し、協会賞に採択する。

（2）審査経緯

推薦受付期間（2023 年 10 月 18 日～2023 年 12 月 15 日）に 2 件の応募があり、2023 年度第 2 回協会賞審査委員会（2024 年 1 月 19 日）において審査が行われた。この内容が、2023 年度第 2 回東西合同役員会（2024 年 3 月 1 日）に答申され、同役員会において協議の結果、上記 1 件を 2023 年度協会賞として採択することに決定した。

（参考）

「申し合わせ事項」の採択の可否ポイント

「協会賞」の審査にあたっての「協会賞審査委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項(2019 年度第 2 回東西合同役員会承認)」より抜粋

当面、下記の「採択可否のポイント」および過去の審査における採択の状況をもって今後の判断基準とし、かつ、推薦されるときを目安に資することにする。

（1）規程第 3 条の第 1 部（図書館・情報学の研究・調査業績）

採択可否のポイント

- (ア) 創意工夫がみられること。そのノウハウが各加盟校において多大に生かされることが想定されるものであること。建造物にかかわる内容の場合も同様とする。
- (イ) 研究活動が長年にわたっている場合、その成果が集積され推薦年度に評価できる一定の成果がみられること。
- (ウ) 過去に複数論文を発表していて、推薦された論文が同種のテーマであり、かつ、その内容がユニークなうえに将来に対して示唆に富んだものであること。
- (エ) 調査業績の結果が、多くの大学図書館において参考に資せると思料できること。
- (オ) ハンドブックのように世に出ることによって、各種図書館殊に大学図書館において大変役立つものと思われること。
なお、刊行物または論文が当該推薦にかかる時、これが本協会の研究助成を受けて刊行または掲載されている場合であっても協会賞の授与対象とする。
- (カ) 過去に受賞したことのある機関もしくは個人が、その受賞した類似の主題または内容で反復して推薦された業績は、その主題や内容に新奇性があること。
- (キ) 加盟校の職員の主体的な取り組みであること。

以上

2. 研究助成 (2024 年度助成対象 : 2023 年度決定)

(1) 天理大学附属天理図書館 高橋 諒

種 別 : 個人研究

研究テーマ : 『源氏物語』鎌倉期写本の書誌的調査及び解題目録

助成期間 : 2年 (2024年4月1日～2026年3月31日)

3. 2023 年度協会会務報告

(1) 加盟校について

① 2023 年度加盟校数 (2022 年度受理、2023 年 8 月 31 日総会承認)

東地区 269 校
西地区 247 校
合 計 516 校

② 館名変更

東地区

大妻女子大学総合情報センター図書館	→	大妻女子大学図書館
和洋女子大学学術情報センター	→	和洋女子大学図書館
文星芸術大学・宇都宮文星短期大学 図書館	→	文星芸術大学図書館
ものづくり大学図書情報センター	→	ものづくり大学図書館・メディア 情報センター
聖路加国際大学学術情報センター	→	聖路加国際大学学術情報部図書館
千葉工業大学附属新習志野図書館	→	千葉工業大学附属図書館
文教大学越谷図書館	→	文教大学附属図書館
芝浦工業大学情報システム部図書館	→	芝浦工業大学図書館

西地区

関西福祉科学大学図書館	→	関西福祉科学大学・関西女子短期大学 図書館
南九州大学・南九州短期大学図書館	→	南九州学園図書館
南山大学図書館	→	南山大学ライネルス中央図書館
神戸親和女子大学附属図書館	→	神戸親和大学附属図書館
鹿児島純心女子大学附属図書館	→	鹿児島純心大学附属図書館

(2) 第 84 回 (2023 年度) 総会・研究大会

テ ー マ : 「ポスト・コロナを切り拓く大学図書館」

① 総会

日 時 : 2023 年 8 月 24 日 (木) ~ 8 月 31 日 (木)

開催方法 : メール会議

報告事項

1. 協会賞 (2022 年度審査決定 : 2023 年度表彰)
2. 研究助成 (2022 年度決定 : 2023 年度助成対象)
3. 2022 年度 協会会務報告
4. 2022 年度 委員会報告
5. 2022 年度 協会関連事項報告
6. 2023 年度 協会役員校、委員会および協会関連団体委員

7. 2022 年度 ご寄付をいただいた企業
8. 総会議案
 - 第 1 号議案 2023 年度 一般会計・特別会計決算報告（案）
 - 第 2 号議案 2023 年度 事業計画（案）
 - 第 3 号議案 2023 年度 一般会計・特別会計予算（案）
 - 第 4 号議案 2023 年度 新規加盟校および脱退校（案）
 - 第 5 号議案 私立大学図書館協会会則の一部改正について（案）
9. 承合事項
「大学図書館における学びの支援について」
(ノートルダム清心女子大学附属図書館)

② 研究大会

- 日 時：2023 年 9 月 1 日（金）
会 場：大正大学 8 号館 1 階「ラーニングコモンズ」
ハイブリッド開催（オンラインと会場の同時開催）
1. 記念講演
演 題：「知的立国の形成と図書館への期待」
講演者：片山 善博（大正大学地域構想研究所所長・社会共生学部特任教授）
 2. 協会賞表彰式
 3. 講演①
演 題：「新たなケアの文化と大学図書館—孤立を超えともに学ぶ場の形成」
講演者：島 蘭 進（大正大学地域構想研究所客員教授）
 4. 講演②
演 題：「アクティブ・ラーナーを育てる大学図書館—高校から大学へ，大学から社会へつなぐ」
講演者：稲井 達也（大正大学附属図書館館長・教職支援オフィス教授）
 5. 事例報告
演 題：「「学び」と「集い」の図書館に挑む」
講演者：稲井 達也（大正大学附属図書館館長・教職支援オフィス教授）
丸山 雄太（大正大学附属図書館職員）
 6. 2022 年度海外派遣研修報告
日 時：2023 年 9 月 4 日（月）～2024 年 3 月 22 日（金）
動画及び資料を私立大学図書館協会 HP 内加盟館限定ページで公開
報告者：慶應義塾大学日吉メディアセンター 長坂 功
法政大学図書館 有川 博隆

(3) 東西合同役員会

① 第 1 回東西合同役員会

- 日 時：2023 年 8 月 23 日（水）14：00 ～16：10
開催方法：Web 会議（明治学院大学）

報告事項

1. 協会会務報告
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - (1) 協会賞審査委員会
 - (2) 研究助成委員会
 - (3) 国際図書館協力委員会
5. 協会関連事項報告
 - (1) 国公立大学図書館協力委員会
 - (2) 日本図書館協会
 - (3) 後援・共催
6. 2023 年度役員校、委員会および協会関連団体委員
7. 2023 年度行事・会議予定
8. 第 84 回（2023 年度）総会・研究大会の開催方法について
9. 承合事項について（ノートルダム清心女子大学附属図書館）
10. その他

協議事項

1. 2022 年度事業報告（案）
2. 2022 年度一般会計・特別会計決算報告（案）について
3. 2023 年度事業計画（案）について
4. 2023 年度一般会計・特別会計予算（案）について
5. 2023 年度新規加盟校および脱退校（案）について
6. 第 85 回（2024 年度）総会・研究大会について
7. 私立大学図書館協会会則の一部改正（案）
8. その他

懇談事項

1. 会則 12 条の理事校数について
2. その他

② 第 2 回東西合同役員会

日 時：2024 年 3 月 1 日（金）14：00 ～16：30

開催方法：Web 会議（明治学院大学）

報告事項

1. 協会会務報告
 - (1) 会務報告
 - (2) 2023 年度一般会計・特別会計中間決算
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - (1) 協会賞審査委員会

- (2) 研究助成委員会
- (3) 国際図書館協力委員会
- 5. 協会関連事項報告
- 6. 2023 年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員
- 7. 2024 年度行事・会議予定（案）
- 8. 第 84 回（2023 年度）総会・研究大会の報告について
- 9. その他

協議事項

- 1. 2024 年度事業計画（案）について
- 2. 2024 年度一般会計・特別会計予算（案）について
- 3. 第 85 回（2024 年度）総会・研究大会について
- 4. 2023 年度協会賞について
- 5. 2024 年度(2023 年度申請)研究助成について
- 6. 「私立大学図書館協会国際図書館協力基金による海外派遣研修実施要領」の一部改正について
- 7. 「私立大学図書館協会会則」の改正、及び関連規程の改正について
- 8. 「私立大学図書館協会組織図」の改正について
- 9. その他

懇談事項

- 1. 第 86 回（2025 年度）総会・研究大会当番校について
- 2. その他

(4) 常任幹事会

① 第 1 回常任幹事会

日 時：2023 年 4 月 14 日（金）14：00～15：40

開催方法：Web 会議（明治学院大学）

報告事項

- 1. 協会会務報告
- 2. 東地区部会会務報告
- 3. 西地区部会会務報告
- 4. 委員会報告
 - (1) 協会賞審査委員会
 - (2) 研究助成委員会
 - (3) 国際図書館協力委員会
- 5. 協会関連事項報告
 - (1) 国立私立大学図書館協力委員会
 - (2) 日本図書館協会
 - (3) 後援・共催
- 6. 2023 年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員
- 7. 2023 年度行事・会議予定
- 8. その他

協議事項

1. 2022 年度事業報告（案）
2. 2022 年度一般会計・特別会計決算報告（案）
3. 2023 年度事業計画（案）
4. 2023 年度一般会計・特別会計予算（案）
5. 第 84 回（2023 年度）総会・研究大会（案）
6. 私立大学図書館協会会則の一部改正（案）
7. その他

懇談事項

1. 会則 12 条の理事校数について
2. 新規加盟申請について
3. 協会事務運営と連絡の方法について
4. 会報について
5. その他

② 第 2 回常任幹事会

日 時：2023 年 12 月 1 日（金）14：00～16：00

場 所：Web 会議（明治学院大学）

報告事項

1. 協会会務報告
 - (1) 会務報告
 - (2) 2023 年度一般会計・特別会計中間決算
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - (1) 協会賞審査委員会
 - (2) 研究助成委員会
 - (3) 国際図書館協力委員会
5. 協会関連事項報告
6. 2023 年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員
7. 2024 年度行事・会議予定（案）
8. 第 84 回（2023 年度）総会・研究大会の報告について
9. その他

協議事項

1. 2024 年度事業計画（案）について
2. 2024 年度一般会計・特別会計予算（案）について
3. 第 85 回（2024 年度）総会・研究大会について
4. 「私立大学図書館協会国際図書館協力基金による海外派遣研修実施要領」の一部改正について
5. 「私立大学図書館協会会則」「私立大学図書館協会組織図」の改正について
6. その他

懇談事項

1. 第 86 回（2025 年度）総会・研究大会当番校について
2. その他

③ 第 3 回常任幹事会

日 時：2024 年 2 月 13 日（火）～ 2 月 20 日（火）

場 所：メール会議（明治学院大学）

協議事項

1. 「私立大学図書館協会会則」の改正に伴う関連規程等の改正について

(5) 会報の刊行について

- ① 第 160 号の刊行（2023 年 9 月 8 日刊行）
東地区・西地区各々の会務報告・研究大会報告を掲載
- ② 第 161 号の刊行（2024 年 2 月 8 日刊行）
第 84 回総会・研究大会報告を掲載

4. 2023年度委員会報告

(1) 協会賞審査委員会

1) 委員会について

① 第1回委員会

日 時：2023年7月6日（木）10：00～10：40

開催方法：Web会議（関西学院大学）

報告事項：

1. 委員の交代について
2. 2022年度協会賞授賞式について

協議事項：

1. 2023年度協会賞の募集について

② 第2回委員会

日 時：2024年1月19日（金）13：00～15：15

会 場： 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館2階 会議室
+Web会議（zoom）

報告・確認事項：

1. 前回議事録の確認
2. 2023年度事業計画の中間状況報告および2024年度事業計画
3. その他

審議事項：

1. 2023年度協会賞審査
2. その他

懇談事項：

1. 今年度の協会賞運営についての振り返り
2. その他

2) 実施事業について

① 協会賞の推薦状況について

受付期間：2023年10月18日（水）～12月15日（金）

推薦件数：2件

(2) 研究助成委員会

1) 委員会について

① 第1回委員会

日 時：2023年4月18日（火）～4月21日（金）

開催方法：メール会議

協議事項：

1. 委員長の選出について

② 第2回委員会

日 時：2023年5月31日（水）10：00～11：20

開催方法：Web 会議（関西学院大学）

報告事項：

1. 2023年度研究助成委員会について
2. 2022年度研究助成特別会計決算および2023年度予算（案）について
3. 2023年度研究助成報告書、発表について
4. 2021-2022年度研究助成委員会活動方針について
5. 2023年度活動方針について
6. 今後のスケジュールについて
7. その他

協議事項：

1. 2024年度研究助成（2023年度申請）について
2. その他

懇談事項

1. 応募の促進について

③ 第3回委員会（メール会議）

日 時：2023年11月7日（火）～11月10日（金）

開催方法：メール会議

報告事項：

1. 2024年度研究助成(2023年度募集)の応募状況について
2. 第2回常任幹事会への資料提出について

協議事項：

1. 2024年度研究助成(2023年度申請)〈再〉募集について

④ 第4回委員会

日 時：2023年11月30日（木） 13：00～14：20

開催方法：Web 会議（関西学院大学）

報告事項

1. 2024年度研究助成（2023年度申請）再募集の中止について
2. 2023年度研究助成の支出報告、成果報告、発表について
3. 応募要領の2022年度修正部分の反映漏れについて
4. その他

協議事項

1. 2024年度（2023年度申請）研究助成審査について
2. その他

懇談事項

1. 審査方法について

2. その他

⑤ 第5回委員会

日 時：2024年1月19日(金) 15:00～16:20

開催方法：Web会議（関西学院大学）

協議事項

1. 2024年度（2023年度申請）研究助成審査について

2) 実施事業について

① 研究助成の応募状況について

受付期間：2023年9月15日（金）～2023年11月10日（金）

応募件数：1件

(3) 国際図書館協力委員会報告

1) 委員会について

① 第1回委員会

日 時：2023年4月18日（火）～4月21日（金）

開催方法：メール会議

協議事項

1. 委員長の選出について

② 第2回委員会

日 時：2023年5月15日（月）13:00～14:45

開催方法：Web会議（法政大学）

確認事項

1. 委員紹介と委員会の事業概要について

報告事項

1. 2023年度第1回国際図書館協力委員会議事録
2. 2022年度の活動報告
3. 国際図書館協力特別会計2022年度決算・2023年度予算報告
4. 2023年度寄贈資料搬送事業について

審議事項

1. 今後のスケジュールについて
2. トルコからの図書寄贈依頼について

懇談事項

1. 2023年度国際図書館協力セミナー及び海外認定研修について

③ 第3回委員会

日 時：2023年6月14日（水）15:00～16:10

開催方法：Web 会議（法政大学）

報告事項

1. 2023 年度第 2 回国際図書館協力委員会議事録
2. 2023 年度寄贈資料搬送事業について
3. トルコからの図書寄贈依頼について

審議事項

1. 2023 年度 国際図書館協力セミナー及び海外認定研修について

④ 第 4 回委員会

日 時：2023 年 6 月 23 日（金）～7 月 3 日（月）

開催方法：メール会議

報告事項

1. 第 3 回国際図書館協力委員会議事録

審議事項

1. 2023 年度海外認定研修について

⑤ 第 5 回委員会

日 時：2023 年 9 月 25 日（月）10：00～11：45

開催方法：Web 会議（法政大学）

報告事項

1. 2023 年度第 4 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 2023 年度第 1 回東西合同役員会報告について
3. 2023 年度海外認定研修（台湾研修）について

審議事項

1. 2024 年度海外派遣（長期）研修について
2. 2023 年度国際図書館協力セミナーについて

⑥ 第 6 回委員会

日 時：2023 年 10 月 25 日（水）～31 日（火）

開催方法：メール会議

報告事項：

1. 2023 年度第 5 回国際図書館協力委員会議事要録
2. 委員の交代について

審議事項：

1. 2023 年度国際図書館協力セミナーについて
2. 私立大学図書館協会国際図書館協力基金による海外派遣研修実施要領の改訂について
3. 2024 年度海外派遣研修（長期）について
4. 次回委員会開催について

⑦ 第7回委員会

日 時：2023年12月15日（金）

開催方法：Web会議（法政大学）

報告事項：

1. 2023年度第6回国際図書館協力委員会議事要録
2. 国際図書館協力セミナー準備状況
3. 2023年度第2回寄贈資料搬送事業申込結果
4. 国際図書館協力基金の支援依頼について
5. 2023年度第2回常任幹事会への提出資料
 - (1)「私立大学図書館協会国際図書館協力基金による海外派遣研修実施要領」の一部改正について（案）
 - (2) 2023年度委員会報告
 - (3) 2023年度事業計画の中間状況報告および2024年度事業計画
 - (4) 2023年度特別会計報告中間決算
 - (5) 2024年度特別会計予算案

審議事項：

1. 2023年度海外認定研修報告について
2. 2024年度海外認定研修について

⑧ 第8回委員会

日 時：2024年1月22日（月）11:05～11:55

報告事項：

1. 2023年度第7回国際図書館協力委員会議事録
2. 2023年度国際図書館協力セミナー実施報告
3. その他

審議事項：

1. 2023年度海外認定研修報告書について
2. 2024年度海外認定研修について
 - (1) 2024年度海外認定研修実施について
 - (2) 募集案内について
3. 2024年度寄贈資料搬送事業の募集について
4. 図書館年鑑原稿の提出について
5. その他

⑨ 第9回委員会

日 時：2024年3月15日（金）～3月22日（金）

開催方法：メール会議

報告事項

1. 2023年度第8回国際図書館協力委員会議事要録

2. 第2回東西合同役員会報告

審議事項

1. 2024年度寄贈資料搬送事業の募集について
2. 2024年度海外認定研修について

2 実施事業について

① 2023年度寄贈資料搬送事業

第1回：2023年5月31日（水）締切 申請無し

第2回：2023年11月30日（木）締切 申請無し

② 2023年度海外派遣研修（長期研修）

日 程：Mortenson Program 2023年5月24日～6月20日

ALA 年次大会 2023年6月22日～6月27日（開催地：シカゴ）

申 込 者：なし

③ 2023年度海外認定研修

日 程：2023年12月6日（水）～12月9日（土）

研 修 先：台湾（台北）

助 成 額：12万円/名（参加費の半額相当）

採 扱 者：砂田ゆとり（国際基督教大学）

高木 秀明（中部大学）

林 恵理（大正大学）

山川礼央奈（立命館大学）

④ 2023年度国際図書館協力セミナー

テ ー マ：「学生支援及び先進的サービスの観点から見る大学図書館の最新動向
～アジア太平洋地域の事例を中心に～」

開催日時：2023年12月21日（木）日本時間 14時～16時30分

開催形式：「zoom ウェビナー」によるリアルタイム配信

講演機関：国立台湾大学図書館、シドニー工科大学図書館

※使用言語：英語（同時通訳あり）

※動画を私立大学図書館協会ホームページ内の限定ページに公開。

※国立大学図書館協会及び公立大学協会図書館協議会へも周知し参加があった。

参加人数：70人

⑤ 2024年度海外派遣研修（長期研修）募集

日 程：Mortenson Program 2024年6月3日～6月26日

ALA 年次大会 2024年6月27日～7月2日（開催地：サンディエゴ）

申込締切：2023年10月30日（月）

申 込 者：なし

⑥ 2024 年度寄贈資料搬送事業

事業実施の案内を、3 月 27 日付で会長校より周知。

- ・ 第 1 回申込締切：2024 年 5 月 31 日（金）
- ・ 第 2 回申込締切：2024 年 11 月 29 日（金）

⑦ その他

- ・ 国際図書館協力基金について
基金の支援依頼を実施し、6 社から寄付があった。
- ・ 図書館年鑑への原稿提出について
「図書館界の国際交流」に関する原稿を JLA 国際交流事業委員会へ提出した。

5. 協会関連事項報告

(1) 国公立大学図書館協力委員会

1) 第94回国公立大学図書館協力委員会

日 時：2023年7月24日（月）14:00～16:05

開催形式：対面（早稲田大学 国際会議場 第一会議室）

及びオンライン（委員長館（横浜市立大学）主催のZoom）

報告事項

1. 委員長館会務報告
2. 「大学図書館研究」編集委員会報告
3. 大学図書館著作権検討委員会報告
4. シンポジウム企画・運営委員会報告
5. 専門委員会会計監査報告
6. Webサイト運用チーム報告
7. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
8. これからの学術情報システム構築検討委員会報告
9. オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）報告
10. 関係機関報告
 - 1) 国立大学図書館協会報告
 - 2) 公立大学協会図書館協議会報告
 - 3) 私立大学図書館協会報告
 - 4) 日本図書館協会大学図書館部会報告
 - 5) 国立情報学研究所報告
 - 6) 国立国会図書館報告
11. 「Maruzen eBook Library」ダウンロード機能停止措置に対する対応について
12. その他

協議事項

1. 専門委員会主査について
2. 大学図書館著作権検討委員会運営細則の改定について
3. 「図書館相互協力便覧 追録」の今後の対応について
4. 次期委員長館の選出について
5. その他

懇談事項

「生成系 AI」をめぐる各大学の動向について

- (1) 東京大学（報告者：情報システム本部副本部長 玉造 潤史）
- (2) 大阪公立大学
（報告者：高等教育研究開発センター副センター長 星野 聡孝）
- (3) 早稲田大学（報告者：大学総合研究センター副所長 森田 裕介）

2) 第95回国公立大学図書館協力委員会

日 時：2023年12月14日（木）13：30～14：30

開催方法：オンライン会議（委員長館（早稲田大学）主催のZoom）

報告事項

1. 委員長館会務報告
 - 1) 事務引継（2023.8.25）
 - 2) 協力委員会名簿、専門委員会名簿
 - 3) 2023年度第1回常任幹事会（2023.12.14）
 - 4) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
2. 「大学図書館研究」編集委員会報告
3. 大学図書館著作権検討委員会報告
4. シンポジウム企画・運営委員会報告
5. Web サイト運用チーム報告
6. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
7. これからの学術情報システム構築検討委員会報告
8. オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）報告
9. 関係機関報告
 - 1) 国立大学図書館協会報告
 - 2) 公立大学協会図書館協議会報告
 - 3) 私立大学図書館協会報告
 - 4) 日本図書館協会大学図書館部会報告
 - 5) 国立情報学研究所報告
10. 「図書館相互協力便覧 追録」の今後の対応について
11. その他

協議事項

1. 2022年度決算（案）および監査報告について
2. 2023年度予算（案）について
3. 監事館の選出について
4. その他

その他

1. 文部科学省より
2. その他

(2) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日 時：2023年12月14日（木）16：00～17：04

開催方法：オンライン会議（国立国会図書館主催のZoom）

懇談会次第

1. 開会挨拶
2. 国立国会図書館報告
「OCR テキスト化とデジタルサービスの新展開—NDL ラボの研究成果とそのオープン化を中心に—」

国立国会図書館電子情報部電子情報企画課
次世代システム開発研究室開発研究係 青池 亨

3. 大学図書館報告

- ・「デジタルアーカイブの機能高度化の実践—東京大学附属図書館におけるテキストデータの活用—」

東京大学附属図書館事務部長 大山 努

- ・「慶應義塾大学メディアセンター・デジタルコレクションにおけるテキストデータ付与の試み」

慶應義塾大学メディアセンター本部事務長 関 秀行

4. 意見交換

5. 閉会挨拶

(3) 日本図書館協会

1) 2023 年度通算第 1 回（定時第 1 回）代議員総会

日 時：2023 年 6 月 15 日（木）13：00～16：00

場 所：一橋大学一橋講堂中会議場

議 題

第 1 号議案 2023-2024 年度理事・監事の選出について

第 2 号議案 2022 年度公益社団法人日本図書館協会決算並びに監査報告について

報告 1 2022 年度公益社団法人日本図書館協会事業報告について

報告 2 代議員定数等検討委員会報告書について

報告 3 代議員定数等検討委員会の期間延長について

報告 4 第 109 回全国図書館大会岩手大会について

報告 5 その他

2) 2023 年度通算第 2 回（定時第 2 回）代議員総会

日 時：2024 年 3 月 14 日（木）13：00～17：00

開催方法：ハイブリッド型（会場：公益社団法人日本図書館協会 2 階 研修室）

議 題

第 1 号議案 公益社団法人日本図書館協会代議員総会運営規程の改正について

報告 1 2024 年度公益社団法人日本図書館協会事業計画について

報告 2 2024 年度公益社団法人日本図書館協会予算について

報告 3 代議員定数等検討委員会報告及び定款等改正の手続きについて

報告 4 その他

(4) 後援・共催

1) 第 109 回全国図書館大会岩手大会の後援

開催日程：2023 年 11 月 16 日（木）～17 日（金）

主 催：日本図書館協会、岩手県、岩手県教育委員会ほか

テ ー マ：「理想郷“イーハトーブ”で本当の幸せを考える～希望ある未来は図書館とともに～」

後援内容：名義使用のみで、経費は不要

2) 第 25 回図書館総合展 2023 の後援

会場開催：2023 年 10 月 24 日（火）～10 月 25 日（水）

開催場所：パシフィコ横浜アネックスホール他

オンライン開催：2023 年 10 月 26 日（木）～11 月 15 日（水）

主 催：図書館総合展運営委員会

後援内容：名義使用のみで、経費は不要

6. 2024年度協会役員校、委員会および協会関連団体等委員

(1) 役員校 (2023～2024年度)

会長校 明治学院大学

東地区部会

部会長校 帝京大学

理事校 専修大学 (研究部担当)

〃 国立音楽大学 (研修・会報担当)

〃 立正大学

〃 北海学園大学 (地区ブロック選出)

監事校 成蹊大学 (前部会長校)

西地区部会

部会長校 中部大学 (東海地区協議会)

理事校 椛山女学園大学 (東海地区協議会・会則第12条第2項)

〃 京都外国語大学 (京都地区協議会)

〃 大阪大谷大学 (阪神地区協議会)

〃 広島経済大学 (中国・四国地区協議会)

〃 久留米大学 (九州地区協議会)

監事校 西南学院大学 (前会長校)

(2) 委員会 (〇は、委員長)

1) 協会賞審査委員会

保坂 睦 慶應義塾大学

飯島 靖彦 駒澤大学

長谷川 敦史 早稲田大学

小澤 正和 日本大学

〇有川 浩 関西学院大学

守田 正江 名古屋外国語大学・名古屋学芸大学

村上 孝弘 龍谷大学

小野 未来子 福岡女学院大学

2) 研究助成委員会

武川 雅美 明治学院大学 (会長校 (東))

堀野 貞美 帝京大学 (東地区部会長校)

渡来 達也 中央大学 (東地区次期部会長校)

佐藤 ゆう 大正大学 (東地区次期研究部担当理事校)

〇井上 昌彦 関西学院大学 (次期会長校 (西))

高木 秀明 中部大学 (西地区部会長校)

山口 龍三 福岡大学 (西地区次期部会長校)

岡田 浩典 広島経済大学 (西地区理事校 (中国・四国地区協議会))

3) 国際図書館協力委員会

木下和彦	慶應義塾大学	(早慶ローテーション)
○須賀真弓	法政大学	(東地区委員校)
川北友美	帝京大学	(東地区部会長校)
濱生快彦	関西大学	(京都・阪神地区ローテーション)
関谷常德	愛知学院大学	(東海地区ローテーション)
高木秀明	中部大学	(西地区部会長校)

(3) 協会関連団体

1) 国公立大学図書館協力委員会

委員長館：早稲田大学 (2023年8月1日～2024年7月31日)

① 委員館 (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員館・常任幹事館	慶應義塾大学
委員館・常任幹事館	早稲田大学
委員館	明治学院大学
委員館	帝京大学
委員館	中部大学
委員館	西南学院大学

② 『大学図書館研究』編集委員会 (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員 新保佳子	慶應義塾大学
委員 梅田順一	明治大学
委員 小川渡	早稲田大学
委員 吉場千絵	神奈川大学
委員 伊藤民雄	実践女子大学・実践女子大学短期大学部
委員 伊藤幸江	関西学院大学
委員 村上孝弘	龍谷大学

③ 大学図書館著作権検討委員会 (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員 鈴木努	早稲田大学
委員 佐藤康之	慶應義塾大学

④ シンポジウム企画・運営委員会 (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員 笹渕洋子	早稲田大学
委員 河野江津子	慶應義塾大学

⑤ Webサイト運用チーム (2023年4月1日～2025年3月31日)

委員 長崎晃一	明治学院大学
---------	--------

2) これからの学術情報システム構築検討委員会

委員 安達匠	國學院大學
委員 鹿田昌司	近畿大学
委員 飯野勝則	佛教大学
委員 濱生快彦	関西大学

3) 日本図書館協会

① 代議員

助 川 哲 也
木 村 友 久
木 村 秀 明

明治学院大学図書館長
帝京大学メディアライブラリーセンター館長
中部大学附属三浦記念図書館長

② 大学図書館部会
施設会員委員

笹 渕 洋 子
木 下 和 彦

早稲田大学
慶應義塾大学

③ 図書館年鑑編集委員

鈴 木 直 子

明治学院大学

7. 2023 年度 ご寄付をいただいた企業

(1) 研究助成部門 (五十音順)

株式会社 紀伊國屋書店
株式会社 キャリアパワー
丸善雄松堂 株式会社

以上 3 社

(2) 国際図書館協力基金部門 (五十音順)

株式会社 カルチャー・ジャパン
株式会社 紀伊國屋書店
株式会社 キャリアパワー
株式会社 極東書店
日本ファイリング 株式会社
丸善雄松堂 株式会社

以上 6 社

8. 総会議案

第1号議案 2023年度 一般会計・特別会計決算報告（案）

第2号議案 2024年度 事業計画（案）

第3号議案 2024年度 一般会計・特別会計予算（案）

第4号議案 2024年度 新規加盟校および脱退校（案）

第5号議案 2025～2026年度協会役員校（案）

第6号議案 私立大学図書館協会会則の改正（案）

第1号議案 2023年度 一般会計・特別会計決算報告(案)

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 一般会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
会 費	16,407,000	16,252,000	155,000	加盟大学図書館516館※内訳は、下記の(別表1)参照
雑収入	1,000	108	892	預金利息
小 計	16,408,000	16,252,108	155,892	
一般会計前年度繰越金	13,677,079	13,677,079	0	
合 計	30,085,079	29,929,187	155,892	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考	
運 営 費	5,750,000	622,512	5,127,488		
内 訳	1. 事務費	500,000	90,479	409,521	消耗品、振込手数料、収入印紙代、Web手数料
	2. 印刷費	350,000	96,800	253,200	会議資料等印刷費
	3. 通信費	200,000	112,465	87,535	郵便代・宅配便代
	4. 役員会費	300,000	0	300,000	常任幹事会・東西合同役員会他
	5. 委員会活動費	1,200,000	115,100	1,084,900	協会賞審査委員会、研究助成委員会、国際図書館協力委員会 各40万円
	6. 役員校活動費	3,000,000	162,018	2,837,982	会長校:160万円 部会長校:40万円×2 監事校:30万円×2
	7. オンライン関係費	200,000	45,650	154,350	ZOOM契約料
事 業 費	14,283,000	12,015,774	2,267,226		
内 訳	1. 総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,240,215	609,785	総会開催援助金(施設使用料含む)
	2. 協会賞費	100,000	100,000	0	2022年度採択:1件
	3. 講師派遣費	150,000	0	150,000	総会・研究大会来賓交通費等
	4. 会報刊行費	1,600,000	1,234,575	365,425	会報160号・161号
	5. 部会交付金	6,708,000	6,708,000	0	東地区269館、西地区247館 合計516館 (516館×@13,000) (2023年度加盟校予定数)
	6. 国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	国際図書館協力委員会事業費 シンポジウム休止以降、毎年100万円
	7. 協会HP有料サーバー使用料	175,000	66,484	108,516	レンタルサーバー(株)IDCFロンティア /Zenlogic 2023年4月～2024年3月分
	8. 協会HP更新サポート費	1,700,000	1,666,500	33,500	年間保守・管理費(穂高産業)
	9. 災害支援等予備費	1,000,000	0	1,000,000	
国公立大学図書館協力費	0	0	0		
小 計	20,033,000	12,638,286	7,394,714		
基金	1,000,000	1,000,000	0	2023年度から計上開始	
予備費(繰越金)	9,052,079	16,290,901	△ 7,238,822		
合 計	30,085,079	29,929,187	155,892		

(別表1) 2023年度決算 会費内訳

学 生 数	会費単価	加盟校数	会費合計額
500人以下	22,000	63	1,386,000
501～1,500人	27,000	160	4,320,000
1,501～3,000人	32,000	117	3,744,000
3,001～8,000人	37,000	118	4,366,000
8,001人以上	42,000	58	2,436,000
合 計		516	16,252,000

(2)特別会計

① 研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
寄付金	600,000	600,000	0	3社に依頼
雑収入	1,000	40	960	預金利息
小 計	601,000	600,040	960	
前年度繰越金	5,489,818	5,489,818	0	
合 計	6,090,818	6,089,858	960	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	600,000	600,000	0	2023年度助成:1件
事務費	3,000	660	2,340	振込手数料
予備費	5,487,818	5,489,198	△ 1,380	
合 計	6,090,818	6,089,858	960	

② 国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
基金	600,000	450,000	150,000	8社に依頼 50,000×5社、200,000×1社
国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	100	91	9	預金利息
小 計	1,600,100	1,450,091	150,009	
前年度繰越金	9,958,969	9,958,969	0	
合 計	11,559,069	11,409,060	150,009	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考	
事業活動費	4,750,000	1,163,320	3,586,680		
内 訳	1. 国際図書館協力セミナー運営費	1,000,000	683,320	316,680	原則としてオンライン開催
	2. 搬送事業費	1,000,000	0	1,000,000	2023年度申請なし
	3. 海外派遣研修費	750,000	0	750,000	2023年度派遣者なし
	4. 海外認定研修補助費	2,000,000	480,000	1,520,000	台湾図書館研修 4名参加 助成対象:120,000円×4名
事務費	20,000	2,200	17,800	振込手数料	
予備費	6,789,069	10,243,540	△ 3,454,471		
合 計	11,559,069	11,409,060	150,009		

③ 基金特別会計

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
一般会計から繰り入れ	1,000,000	1,000,000	0	
雑収入	1,000	79	921	預金利息
小 計	1,001,000	1,000,079	921	
前年度繰越金	9,999,209	9,999,209	0	
合 計	11,000,209	10,999,288	921	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
事務費	3,000	0	3,000	振込手数料
予備費	10,997,209	10,999,288	△ 2,079	
合 計	11,000,209	10,999,288	921	

④ 第84回(2023年度) 総会・研究大会 特別会計 決算報告(案)

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,850,000	0	
総会参加費	0	0	0	メール会議のため不要
研究大会参加費	0	0	0	徴収しない。
意見交換会参加費	0	0	0	開催しない。
企業関係者参加費	0	0	0	
総会・研究大会特別協力費	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
合 計	1,850,000	1,850,000	0	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考	
運営費	1,307,000	1,149,145	157,855		
内 訳	1. 来賓等昼食費(9/1)	15,000	0	15,000	@1,500×10人
	2. 意見交換会	0	0	0	
	3. 意見交換会 会場費一式	0	0	0	
	4. 参加者昼食費(9/1)	0	0	0	
	5. 運営委員会昼食費	0	0	0	
	6. 講師昼食費(9/1)	15,000	5,290	9,710	講師昼食代、飲料代
	7. 会場設営費一式	277,000	190,300	86,700	壇上活花、会場前看板 会場設営委託費
	8. 休憩時飲み物	0	0	0	
	9. 会場運営費一式	800,000	786,500	13,500	オンライン配信支援
	10. 講師派遣費	200,000	167,055	32,945	講師謝礼 @¥55,685*3人
資料作成費	100,000	0	100,000		
印刷費	10,000	0	10,000		
通信費	20,000	1,530	18,470		
内 訳	1. はがき・切手	10,000	0	10,000	
	2. 資料送付	10,000	1,530	8,470	
事務局経費	340,000	89,540	250,460		
内 訳	1. 事務用品	30,000	0	30,000	
	2. 運営、準備委託業務費	100,000	0	100,000	
	3. 記録関連費用	150,000	89,540	60,460	
	4. 雑費	60,000	0	60,000	
小 計	1,777,000	1,240,215	536,785		
予備費	73,000	0	73,000		
一般会計へ戻入	0	609,785	△ 609,785		
合 計	1,850,000	1,850,000	0		

[財産目録]

資産総額 43,022,927 円
 負債総額 0 円
 正味財産 43,022,927 円

2024年3月31日現在

科 目	金 額
1. 資産の部	
一般会計 普通預金	16,290,901 円
特別会計（研究助成） 普通預金	5,489,198 円
特別会計（国際図書館協力基金） 普通預金	10,243,540 円
特別会計（基金） 普通預金	10,999,288 円
資産総額	43,022,927 円
2. 負債の部	
負債総額	0 円
3. 正味財産（資産総額－負債総額）	43,022,927 円

[私立大学図書館協会 会長校 明治学院大学]

監 査 報 告 書

私立大学図書館協会 御中

2024年4月1日

監事校 西南学院大学図書館



2024年4月7日

監事校 成蹊大学図書館



監事校は、2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における私立大学図書館協会の財産状況について、関係帳票ならびに証憑書類等の監査を行った結果、当該年度末における財産の状況を適正に表示していると認めます。

以上

第2号議案 2024年度事業計画（案）

私立大学図書館協会は、現在516校（2023年度総会承認数）の加盟館を有し、大学図書館の発展を図ることを目的に、国立、公立及び私立短期大学の図書館協会等、関連機関とも連携・協力しながら活動を行っております。1930年創立の東京私立大学図書館協議会を母体とし、1938年には関西地区の大学が加盟して全国私立大学図書館協議会へ発展、戦後1946年には現在の名称である私立大学図書館協会となりました。1949年の学制改革による新制大学発足を機に加盟館が急増し、その後、順調な発展を遂げて今日に至っております。

近年、大学を取り巻く環境変化が著しい中、私立大学図書館協会は、大学図書館としての、学生の自主的な学修をサポートする立場を認識し、加盟大学の多様な試みや、その活動を担う職員の研修活動を支援してきました。静かに学ぶ従来の図書館から、ラーニングコモンズの設置等の環境整備による、相互コミュニケーションを生かした学修支援など、図書館での学修を活性化させる様々な取り組みが各加盟館でなされてきており、大学図書館の大きな流れの一つとして情報共有がなされてきました。

新型コロナウイルス感染症の拡大と、その後の収束で、オンラインサービスの活用、持ち込みデバイスの利用など、学習行動の変化もあり、大学図書館としての新たなサービスの形と可能性が見えてきました。その中で、多様なコンテンツの充実と提供は重要課題と考えております。2024年度第85回総会・研究大会は「大学図書館と諸機関との連携」というテーマで、大学図書館間、あるいは他の学術情報機関との協力・連携について、加盟館の皆様と共有し、共に考える場とできればと考えております。

私立大学図書館協会は、加盟館のニーズにあった運営体制を目指し、大学における図書館のあり方、また常に大きな課題である、職員の人員とスキルの維持など、大学図書館の抱える様々な課題を共有し、連携・協力体制をつくることで各加盟館の課題解決につながることを目標としております。

以上の認識の下、2024年度について、次の通り事業計画を提案します。

（1）第85回総会・研究大会の開催

会期：総会：2024年8月27日（火）～9月3日（火）メール会議

研究大会：2024年9月4日（水）オンライン開催

当番校：駒澤大学

テーマ：「大学図書館と諸機関との連携」

大学図書館はこれまで、学習支援および学術研究を支える情報基盤として、多くの図書資料やコンテンツを提供してきた。今後は益々、コンテンツのデジタル化やオープン化が求められ、更には大学図書館間あるいは他の学術情報機関との協力・連携も不可欠とされており、時流としては一層充実した機能を有することが図書館に期待されている。そのような中、大学図書館が諸機関とどのように結び付き、協力しあい、サービスを供しているのか。利用する立場からの事例も交えて紹介することで、今後の大学図書館の方向性を考える一助としたい。

(2) 東西両地区部会活動の推進

加盟校が実際に活動する場であり、各々の地区部会活動・研究会活動を推進し、協会事業の推進に繋げる観点から下記事業の実施・推進を図る。

常任幹事会・東西合同役員会などを通じて、東西各部会の情報共有を進める。

①東地区部会総会、研究部研修事業の推進

②西地区部会、各地区協議会における総会、研究会等研修事業並びに相互協力事業の推進

(3) 協会委員会活動の推進

委員会の目的とその事業について、検証とその見直しを行いながら協会加盟校へ還元されるような活動の推進を目指す。また、費用対効果を勘案し、合理的・効率的な委員会活動の推進を行う。

① 協会賞審査委員会

図書館員が主体的に取り組み、協会加盟校・館員に裨益し館員のモチベーション向上につながるような事業・活動の顕彰を継続して行う。

②研究助成委員会

応募の減少、および応募が無い状況が続いている。応募の促進について引き続き議論を進め、提案をしていく。

③国際図書館協力委員会

2023年度の事業を継続し、「海外認定研修」「国際図書館協力セミナー」「海外派遣研修」「寄贈資料搬送事業」「国際図書館協力基金」の事業を継続実施する。

(4) 他機関との連携協力

関連団体や企業との協力を図る。国公立大学図書館協力委員会、国立情報学研究所等との連携・協力を行い、図書館間におけるネットワークを強化する。

(5) 会報（第162号～第163号）の刊行

年2回刊行（2024年9月、2025年2月刊行予定）。

担当：国立音楽大学

(6) 組織の拡大（加盟校の拡大）

新設校・未加盟校への勧誘を継続する。

第3号議案 2024年度 一般会計・特別会計予算（案）

2023年度予算からの変更点要旨を下記に述べる。

1) 一般会計

<事業費>

・9. 災害支援等予備費

2020年度より設けられた項目。2021年度、重大災害等で会費徴収が難しい事態に備えて「基金」を積み立て、一般会計とは別立てして管理運用することが承認され、2022年度「私立大学図書館協会基金管理運用規程」の制定が承認され、2023年度より一般会計から基金会計への繰り入れを開始している。これにより、重大災害への対応の基本的な担保ができ、また突発的な問題で単年度執行の必要が発生した場合は、予備費より流用して執行することで問題ないと考え、0円計上とした。

・10. 研究助成支援費（新規）

研究助成金は単年度で上限60万円とし、予算額は助成1件に対する額を計上しており、この予算は協賛企業3社（各20万円）からの研究助成援助金のみを財源としている。左記3社を含む協賛企業（2023年度は計6社）からは、国際図書館協力基金（各1口5万円）の支援も受けているが、国際図書館協力委員会の基本的な財源は「国際図書館協力事業支援費」100万円を、一般会計から繰り入れをしており、基金はそれを補填する形となっている。

研究助成特別予算は、協賛企業3社からの基金に依存しており、該当3社に依頼することも慣例となっていると思われる。支援費の金額が高く、今後企業側の経営状況や方針により、継続して支援を受けられるという保証があるかは未知数である。安定的に助成金を維持するため、「研究助成支援費」として、一般会計からの繰り入れとしたい。

(1)一般会計2024年度予算(案)

(2024年4月1日～2025年3月31日)

収入の部

(円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
会 費	16,252,000	16,407,000	△ 155,000	加盟校516校(2023年度実績)
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息 (過去5年間の実績により、会報売上金は計上しない)
小 計	16,253,000	16,408,000	△ 155,000	
一般会計前年度繰越金	16,290,901	13,677,079	2,613,822	2023年度決算数値
合 計	32,543,901	30,085,079	2,458,822	

支出の部

(円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(B)	差異(A-B)	備 考	
運 営 費	5,750,000	5,750,000	0		
内 訳	1. 事務費	500,000	500,000	0	消耗品、振込手数料
	2. 印刷費	350,000	350,000	0	封筒印刷代・コピー代など
	3. 通信費	200,000	200,000	0	郵便代・宅配便代
	4. 役員会費	300,000	300,000	0	常任幹事会・東西合同役員会他
	5. 委員会活動費	1,200,000	1,200,000	0	協会賞審査委員会、研究助成委員会、国際図書館協力委員会 各40万円
	6. 役員校活動費	3,000,000	3,000,000	0	会長校: 160万円 部会長校: 40万円×2 監事校: 30万円×2
	7. オンライン関係費	200,000	200,000	0	ZOOM契約料
事 業 費	13,957,000	14,283,000	△ 326,000		
内 訳	1. 総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,850,000	0	総会開催援助金(施設使用料含む)
	2. 協会賞費	100,000	100,000	0	2023年度採択: 1件分を計上
	3. 講師派遣費	250,000	150,000	100,000	総会・研究大会来賓、講演者謝礼、交通費等
	4. 会報刊行費	1,600,000	1,600,000	0	会報162号,163号
	5. 部会交付金	6,682,000	6,708,000	△ 26,000	東地区268館、西地区246館 合計514館 (514館×@13,000) (2024年度加盟校予定数)
	6. 国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	国際図書館協力委員会事業費 シンポジウム休止以降、毎年100万円
	7. 協会HP有料サーバー使用料	175,000	175,000	0	レンタルサーバー(株)IDCフロンティア/Zenlogic 2024年4月～2025年3月分
	8. 協会HP更新サポート費	1,700,000	1,700,000	0	年間保守・管理費(穂高産業)
	9. 災害支援等予備費	0	1,000,000	△ 1,000,000	2023年度より基金会計に繰り入れを開始。
	10. 研究助成支援費	600,000	0	600,000	協賛企業8社中3社(各20万円)からの支援金を財源としていたが、安定的に助成金を維持するため、一般会計からの繰り入れとする。
国公立大学図書館協力費	1,200,000	0	1,200,000	2023年度は不要となった。2024年度は執行の見込み。	
小 計	20,907,000	20,033,000	874,000		
基金へ繰り入れ	1,000,000	1,000,000		2023年度から繰り入れ開始	
予備費	10,636,901	9,052,079	1,584,822		
合 計	32,543,901	30,085,079	2,458,822		

(2) 特別会計 2024年度予算(案)

(2024年4月1日～2025年3月31日)

① 研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
研究助成支援費	600,000	600,000	0	2024年度より一般会計から繰り入れ
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
小 計	601,000	601,000	0	
前年度繰越金	5,489,198	5,489,818	△ 620	2023年度決算数値
合 計	6,090,198	6,090,818	△ 620	

支出の部

(円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	600,000	600,000	0	2024年度:1件分を計上(応募1件あり) 2023年度:1件
事務費	3,000	3,000	0	振込手数料
予備費	5,487,198	5,487,818	△ 620	
合 計	6,090,198	6,090,818	△ 620	

② 国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
基金	600,000	600,000	0	8社に依頼(2022年度実績)
国際図書館協力事業支援費	1,000,000	1,000,000	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	100	100	0	預金利息
小 計	1,600,100	1,600,100	0	
前年度繰越金	10,243,540	9,958,969	284,571	2023年度決算数値
合 計	11,843,640	11,559,069	284,571	

支出の部

(円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(A)	差異(A-B)	備 考	
事業活動費	6,390,000	4,750,000	1,640,000		
内 訳	1. 国際図書館協力セミナー運営費	1,000,000	1,000,000	0	原則としてオンライン開催
	2. 搬送事業費	1,000,000	1,000,000	0	2023年度:0件
	3. 海外派遣研修費	750,000	750,000	0	2024年度は申込者無しであるが、2025年度派遣の可能性を考慮して1名分計上
	4. 海外認定研修補助費	3,640,000	2,000,000	1,640,000	2024年度は米国(45万×4人)・オーストラリア(25万×4人)・台湾(14万×6人)で計上
事務費	20,000	20,000	0	振込手数料	
予備費	5,433,640	6,789,069	△ 1,355,429		
合 計	11,843,640	11,559,069	284,571		

③ 基金特別会計

収入の部

(単位:円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
一般会計から繰り入れ	1,000,000	1,000,000	0	2023年度から開始
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
小 計	1,001,000	1,001,000	0	
前年度繰越金	10,999,288	9,999,209	1,000,079	2023年度決算数値
合 計	12,000,288	11,000,209	1,000,079	

支出の部

(単位:円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
事務費	3,000	3,000	0	振込手数料
予備費	11,997,288	10,997,209	1,000,079	(次年度繰越金)
合 計	12,000,288	11,000,209	1,000,079	

④ 第85回(2024年度) 総会・研究大会 特別会計予算(案)

収入の部

(単位:円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,850,000	1,850,000	0	
総会参加費	0	0	0	メール会議のため不要
研究大会参加費	0	0	0	徴収しない。
意見交換会参加費	0	0	0	開催しない。
企業関係者参加費	0	0	0	
総会・研究大会特別協力費	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
合計	1,850,000	1,850,000	0	

支出の部

(単位:円)

科 目	24年度予算(A)	23年度予算(A)	差異(A-B)	備 考	
運営費	945,000	1,307,000	△ 362,000		
内 訳	1. 来賓等昼食費	0	15,000	△ 15,000	
	2. 意見交換会	0	0	0	開催しない。
	3. 意見交換会 会場費一式	0	0	0	開催しない。
	4. 参加者昼食費	0	0	0	
	5. 運営委員会昼食費	0	0	0	
	6. 講師昼食費	15,000	15,000	0	講師の昼食・飲み物
	7. 会場設営費一式	30,000	277,000	△ 247,000	壇上活花
	8. 休憩時飲み物	0	0	0	
	9. 会場運営費一式	900,000	800,000	100,000	オンライン配信支援
	10. 講師派遣費	0	200,000	△ 200,000	講師謝礼、交通費等は会長校一般会計より支出
資料作成費	10,000	100,000	△ 90,000		
印刷費	10,000	10,000	0		
通信費	20,000	20,000	0		
内 訳	1. はがき・切手	10,000	10,000	0	発表者連絡、事務連絡用等
	2. 資料送付	10,000	10,000	0	
事務局経費	245,000	340,000	△ 95,000		
内 訳	1. 事務用品	5,000	30,000	△ 25,000	
	2. 運営、準備委託業務費	30,000	100,000	△ 70,000	
	3. 記録関連費用	150,000	150,000	0	テープ起こし
	4. 雑費	60,000	60,000	0	事務局等の昼食代等
小計	1,230,000	1,777,000	△ 547,000		
予備費	620,000	73,000	547,000		
一般会計へ戻入	0	0	0		
合計	1,850,000	1,850,000	0		

(別表1)

2024年度一般会計 会費納入額内訳

学生数 (人)		500以下	501～1,500	1,501～3,000	3,001～8,000	8,001以上	
会費	基礎会費 (円)	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	
	賛助会費 (円)	0	5,000	10,000	15,000	20,000	
	合計 (円)	22,000	27,000	32,000	37,000	42,000	
							合計
東地区 (校)		36	74	59	63	37	269
西地区	東海地区	5	16	11	10	7	49
	京都地区	3	11	12	9	4	39
	阪神地区	7	22	16	17	8	70
	中国・四国地区	6	16	8	11	0	41
	九州地区	6	21	11	8	2	48
	小計 (校)	27	86	58	55	21	247
合計 (校)		63	160	117	118	58	516
会費合計 (円)		1,386,000	4,320,000	3,744,000	4,366,000	2,436,000	16,252,000

※加盟大学図書館516館(2023年度実績)により作成

第4号議案 2024年度 新規加盟校および脱退校（案）

- (1) 2024年度新規加盟校数：1校
西地区 1校 藍野大学中央図書館 2023年4月7日受理
- (2) 2024年度脱退校数：3校
東地区 1校 上野学園大学図書館 2023年11月29日受理
西地区 2校 鳥取看護大学・鳥取短期大学附属図書館 2023年10月16日受理
東大阪大学附属図書館 2024年3月28日受理

2024年度加盟校数

東地区	268校
西地区	246校
合計	514校

第 5 号議案 私立大学図書館協会会則の改正（案）

2023 年度第 1 回東西合同役員会懇談事項にて、東地区部会の理事役割の統合による理事校数減と、それに伴う「私立大学図書館協会会則」第 12 条の改正について提案され、会則の改正を行う方向で合意した。

これを受け、私立大学図書館協会会則第 12 条の改正案の検討をする中で、現行の会則について、協会役員の位置づけ、各会議体の位置づけ等が不明瞭な点があり、これらもあわせて整理し、改正案を作成した。改正のポイントは以下のとおりである。

（1）役員校について定める条項を作成、役員校の構成を明確にする

現行会則の各所に「役員」「役員校」と記載があるが、役員校について定めた条項がないため、改正案では第 6 条として（役員校）という条を追加し、役員校を構成するのは会長校、地区部会長校、監事校、理事校とした。またこれを前提に、各条項にて「理事校」と記載されている部分について、改正後第 6 条の「役員校」にあたるものは「役員校」へ修正を行った。

（2）会長校、部会長校の役割を定める。

現行会則の第 11 条「会長校」、第 32 条「地区部会長校」に、役割を記載した文言を加筆した。

（3）条項の順序の再構成

「役員の構成」→「役員の役割」→「機関（各会議体）」という順序に条項を再構成、これにより、既存の条番号の繰り下げ、繰り上げ等を行った。

（4）理事校数について

現行会則の第 12 条（改正後第 11 条）について、以下の点を反映させた。

- ・現行会則では、地区部会長校、監事校を含めた校数を「理事校数」としていたが、改正後第 6 条にて役員の構成を(1)会長校(2)地区部会長校(3)監事校(4)理事校と定めた上で、これに基づき、改正後第 11 条では理事校数を、地区部会長校、監事校を除いた校数とした。
- ・現行第 12 条では「東西各地区部会から選出される 6 校を理事校とする。」としているが、改正後第 11 条では、役員会の運営を維持するための規模を示すこととし、東西あわせた理事校数について、幅をもたせた形に修正した。
- ・現行第 12 条 2 項は理事校数が同数であることを前提に設けられた項目であるため、これを削除した。

<別添資料> 「私立大学図書館協会会則」改正案 新旧対照表

第6号議案 2025～2026年度協会役員校（案）

（1）役員校（2025年度～2026年度）

会長校 関西学院大学

東地区部会

部会長校 中央大学

理事校 大正大学 (研究部担当)

〃 大東文化大学 (研修・会報担当)

〃 八戸工業大学 (地区ブロック選出)

監事校 明治学院大学 (前会長校)

西地区部会

部会長校 福岡大学 (九州地区協議会)

理事校 金城学院大学 (東海地区協議会)

〃 京都先端科学大学 (京都地区協議会)

〃 大阪体育大学 (阪神地区協議会)

〃 松山大学 (中国・四国地区協議会)

〃 久留米大学 (九州地区協議会)

監事校 中部大学 (前部会長校)

9. 承合事項

- (1) 「図書館や図書館資料の利用促進イベント等、取り組みの実施について」
(大谷大学図書館)